

栗津公園の令和2年度管理状況

様式3

施設所管課	土木部 公園緑地課
施設管理者	駒谷造園（株）
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
中期経営目標 (H30～R4)	①利用者数を5年間で5%増加させます。 ②利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・ 利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ テニスコートの利用促進 ・ 平日の屋外テニスコートの利用において、中・高校生の利用料金の半額化 ・ 格安の6枚綴りの外コート利用回数券の発行 ・ 農園で収穫したいちご、夏野菜、イチジク、里芋、栗等来園者に提供。
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「栗津公園だより」を年3回発行し掲示 ・ イベントの報告や公園内の出来事を掲示板へ掲載 ・ 小松市広報やホームページでイベント情報の提供

(2) 令和3年度における取組内容の見直し等

実施内容
テニス教室や大会の実施により、新規の利用者の獲得に努める。

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H26～28年 度平均 (基準値)	H30年度	R1年度	R2年度	前年度比	基準値比	R4年度 (目標値)
(1) 利用者数 (人)	54,292人	62,740人	57,346人	34,406人	60.0%	63.4%	57,000人
(2) 貸館稼働率(%)							
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス (%)	98.2	96.7	99.4	100.0	.60 _対	1.80 _対	95.0
施設の維持管理 (%)	98.4	98.7	98.8	98.9	.10 _対	.50 _対	95.0

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	新型コロナウイルスの影響による施設利用の停止や少年野球や少年サッカー等の自粛により利用者減。また、県外よりの合宿利用者のキャンセル。	新型コロナウイルスの影響による施設利用の停止や少年野球や少年サッカー等の自粛により利用者減。また、県外よりの合宿利用者のキャンセル。
貸館稼働率		

<利用者アンケート結果（令和2年4月～令和3年3月実施 有効回答数185件）>

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス (%)	63.0	37.0	0.0	0.0
施設の維持管理 (%)	64.6	34.3	1.1	0.0

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	・トイレ清掃：毎日1回 ・施設内及び園内適宜清掃
(2) 設備保守点検	・浄化槽の点検：年3回 ・構築物点検：年1回 ・消防設備点検：年2回
(3) 植栽維持管理	・芝生：刈込、施肥 ・園地：除草 ・樹木：剪定、枯れ枝除去、施肥、害虫駆除、雪吊り
(4) 警備	・朝、夕巡回 ・不審物・不審車等早期発見、届出
(5) 小規模修繕	・浄化槽エアバルブ取替 ・消火器交換 ・外灯修理 ・アスファルト改修 ・テニスネットワイヤー交換 ・事務所アンテナ交換 ・排水桝詰り改善

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	緊急連絡先一覧表を事務所、掲示板、屋根付広場、多目的広場トイレに掲示。不審車両、不審者に対しては声掛けを実施。鳥インフルエンザ時には鳥の死骸等ないか巡回実施。3密になっていないか巡回実施。酷暑には熱中症の注意喚起。事故等及び気象災害対策計画書作成、遵守。
(2) 個人情報の管理状況	基本協定「個人情報の取扱いに係る特記事項」に基づき、適正に管理。破棄書類はシュレッダーし、名簿等は職員以外閲覧禁止。

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
屋外テニスコート	1,430		
屋根付き広場	1,203		
合計	2,633	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
屋外テニスコート	1,601		
屋根付き広場	2,492	66	33件：障害者、高齢者害者の団体の為(条例第11条)
シャワー使用料	1		
合計	4,094	66	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
指定管理料	10,390	人件費	3,800
利用料収入	4,094	光熱水費	1,788
自主事業収入	1,093	修繕費	211
		緑地等施設管理費	8,909
		その他	813
合 計 ①	15,577	合 計 ②	15,521
収支差額 ①-②	56		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
令和2年7月	屋根付広場に鳥侵入による糞被害	バルーンを吊るすも効果なく、テグスを張り効果確認
令和2年7月	ポプラの綿毛被害	ポプラの木伐採

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
令和2年7月 令和3年2月	屋外テニスコートのネットワイヤー劣化とセンターベルトS字金具損傷	ワイヤーの交換とS字金具交換
令和2年4月	駐車場の水銀灯破損	水銀灯の交換
令和2年7月	テレビの受信障害	アンテナ交換
令和3年1月	排水柵詰り	詰り解消作業実施

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中・高校生の利用料金等の値下げを行い、より多くの利用者の増加を図る等の工夫を行っている。 ・ 園内に設置された農園の収穫物を来園者に提供し、季節毎の公園の魅力をアピールしている。 ・ 地域住民に寄り添ったイベント等を実施し、利用者の満足度が高い水準にある。
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者の特性を活かし、植栽・芝生の管理を良好に行っている。 ・ 小規模な修繕がこまめに実施されており、施設の維持管理に努めている。 ・ 熊といった野生動物に対して利用者の安全を考慮した対応がとられている。
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 非常時の連絡体制が定められ安全対策が行われている。また、酷暑には熱中症対策への呼びかけなど、利用者への注意喚起を適切に行っている。 ・ 新型コロナウイルス対策についても、迅速な対応が取れていた。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者からの意見に対し継続的に対応し、改善のための総意工夫を行っている。 ・ HPや広報を活用し、広く公園の周知に努めている。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項

--